

しょうわ 議会だより

第 20 号

平成14年

4月25日

3月定例議会



昭和の森
オープン

▲昭和の森オープニングセレモニー（4月21日）

おもな内容

平成14年度 当初予算 （2～6ページ）

3月定例会で決めたこと （7～8ページ）

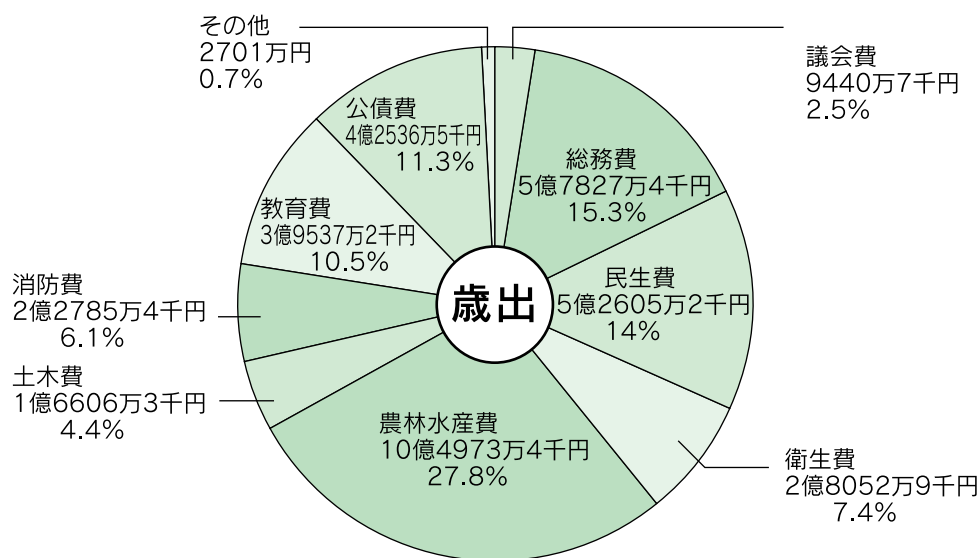
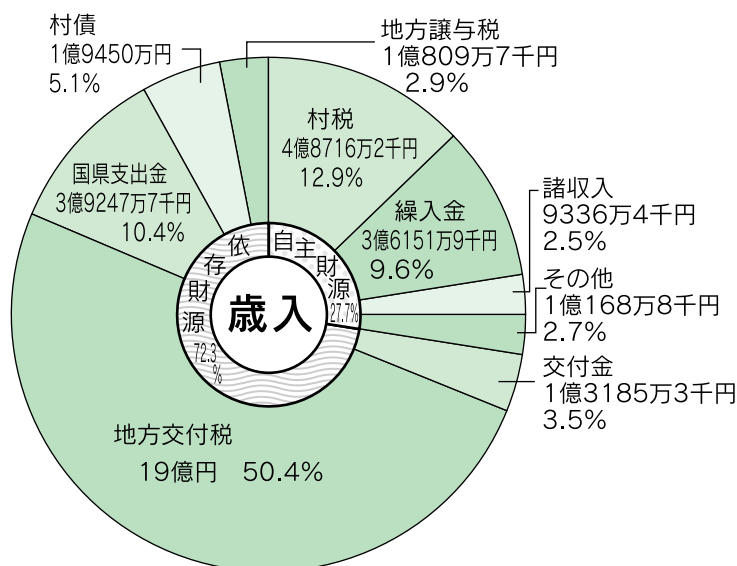
一般質問 村の姿勢を問う （12～15ページ）

読者シリーズ 聞きたい 知りたい みんなの声 （17ページ）

総額70億5927万円

一般会計予算

37億7066万円



歳入

平成14年度一般会計予算は、前年度比8.1%の減額で37億7066万円になりました。

自主財源（村が自主的に収入する財源）は、歳入総額の27.7%で、メインとなる村税は4億8716万2千円で、全体の12.9%を見込んでいます。

依存財源（国・県からの交付・割り当てられる財源）は、歳入総額の72.3%で、なかでも地方交付税は19億円と、全体の50.4%を占めています。

昭和村の財政は交付税や村債（村の借入金）に頼らざるを得ない状況で、今後地方交付税や国・県の補助金の伸びは期待できず、財源不足を生じることが予想されます。

歳出

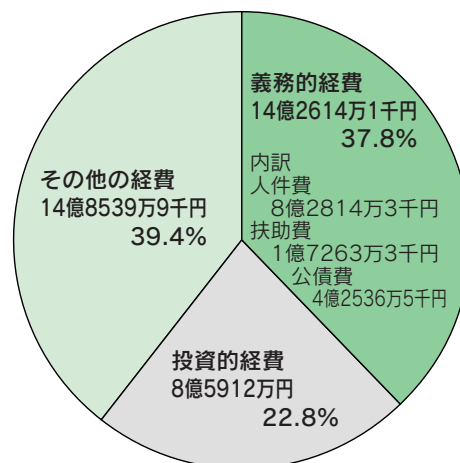
平成14年度の主な事業

平成14年度 昭和村の予算は

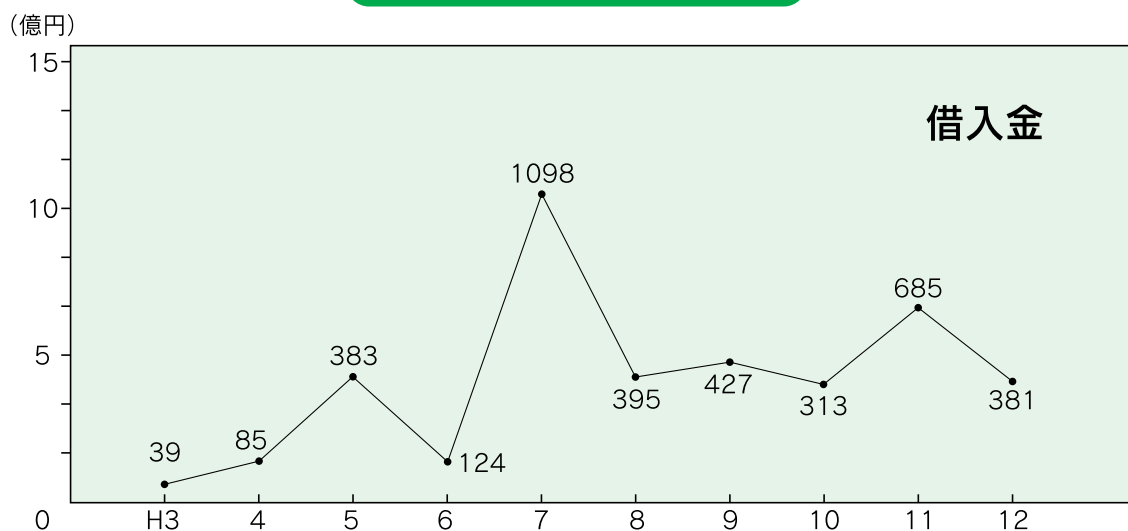
特 別 会 計 予 算

国 保 会 計	8億817万4千円
老 人 会 計	8億9681万4千円
簡 水 会 計	3億8510万8千円
農 集 排 会 計	7億4915万6千円
介 護 会 計	4億4936万円

一般会計歳出経費別割合



村 債 の 推 移



は、昨年に引き続き消防ポンプ車の導入、詰所の建設等消防施設の整備、また、消防団員の報酬の見直しを行い、消防関係の充実を図ります。

農林関係では、有害鳥獣防止用フェンスの設置を新規事業として実施します。

また、生活環境整備では、住民センターの建設補助や大河原小学校校庭前の山林整備等も実施されます。

厳しい財政の中でも村の活性化、住民の生活環境の整備等、村づくりを考えた予算となりました。

これまでの事業実施に伴う公債費(村の借入金の返済)は、4億2536万5千円で、昨年と比較すると3・9%の減額です。平成13年度末での村債(村の借入金)残高は、一般会計・特別会計を含め約74億円で、この返済が村の財政を圧迫することが今後考えられます。

国保会計

予算総額は、8億817万4千円です。

主な歳入は、国保税が2億955万5千800円、国庫負担金が3億632万3千円、一般会計繰入金が951万6千200円です。

主な歳出は、総務費が674万5千円、保険給

付費が4億862万9千

円、老人保健拠出金が2

億331万1千円、介護納

付金が544万8千100

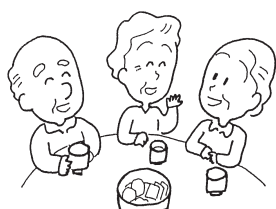
円



老人会計

予算総額は、8億9681万4千円です。

主な歳入は、支払基金交付金が6億262万9千円、国庫支出金が1億783万8千100円、県支出金が445万5千100円、一般会計繰入金が475万8千600円です。



で8億943万1千200円です。

簡水会計

予算総額は、3億8510万8千円です。

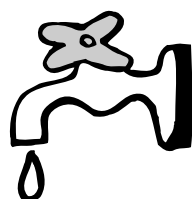
主な歳入は、分担金及び負担金が920万4千円、使用料及び手数料が557万6千900円、一般会計繰入金が1億782万7千円、村債が4000万円です。

主な歳出は、総務費が

6585万円、事業費が3億223万9千円、公

債費が140万1千800

円です。



農集排会計

予算総額は、7億4915万6千円です。

主な歳入は、分担金及び負担金が296万3千円、使用料及び手数料が249万7千300円、県支出金が2億861万3千円、一般会計繰入金が1億764万1千500円、村債が2億580万円で

す。

主な歳出は、総務費が871万4千900円、事業費が4億938万8千円、戸別浄化槽事業費が581万2千円、公債費（村債償還金）が1億900万7千円です。

介護会計

予算総額は、4億4936万円です。

主な歳入は、介護保険料633万1千500円、国庫支出金1億171万7千900円、支払基金交付金が1億417万4千700円、繰入金が734万2千円、県支出金が5369万5千円です。



主な歳出は、保険給付費が4億295万3千円です。

平成14年度

特別会計予算

Q 地方交付税の段階補正による削減はどのくらい見込んでいますか。

A 総務課長

年間1700万円つつ3年間で段階的に削減し、毎年4～5%くらいの減額で予算を組んでいます。

Q 村長の考えは

A 村 長

削減案が出されたとき

に、町村会等で反対運動をしています。引き続き行っていきたいと思います。

Q 旅費と負担金、また

は旅費と補助金の関係は旅費条例ではどのような違いが生じますか。

A 総務課長

旅費と負担金の関係は、十分調査をして明確にしていきたいと考えます。

当初予算 質疑ピックアップ！

Q 各種団体等の視察研修費に負担金を出した場合、その負担金をどのような使い方をしても自由ということでは旅費条例や視察研修の本来の趣旨から逸脱してくると思いますが。

A 村 長

今後十分検討させていただきます。

Q 納税令書を、区長や班長が渡して集金しているところがありますが、納税額は本来守秘義務的なもので、改善努力をして欲しいと思います。新年度はどのようにするのですか。

A 村 長

長年の地域の慣例等もあるので、区長さんと相談して善処していきたいと思っています。

Q ペイオフの関係で、預貯金は定期預金から普通預金に替え、利子収入は見込んでいないのですか。

A 総務課長

すべての会計で変更していきたいと思っています。予算は補正で対応していきたいと考えます。

Q 各町村団体等の持ち回り研修等で、当番町村が支出する負担金を慣例として行われていますが、改善して欲しいと思います。

A 村 長

近隣の町村等と十分検討します。

Q 沼田地区産廃に対応する予算は。

A 住民課長

村の立場は公平な立場を取っていかなければならないので、予算措置はしてありません。

○議会も決議した経過もあるので、村でも住民の後押しするような応援をして欲しい。

Q 保険税を何らかの理由で1年間滞納した場合、保険証の返還についてどう対応していますか。

A 村 長

保険運営は収納率等で成り立っているのですが、よく調査をして十分相談をし、努力したいと思っています。

Q お年寄りの医療負担が年々増える中で、少しでも軽減できるような村独自の予算計上はできないか。

A 村 長

老人保険は国保の拠出金や国からの補助金等で運営されています。老人が増えると医療費が増え、個人負担が増えるということは大変でないこ



となので、今後勉強したいと思います。

Q 介護保険になってから、低所得者の利用料や保険料が大変過酷な負担となっています。利用料等の軽減措置を考えていますか。

A 村 長
今後十分検討していきます。

Q 水道の石綿管を使っている集落はどのくらい残っていますか。

A 上下水道課長
貝野瀬、糸井、森下、川額等合わせて2キロほど残っており、今後集排等で早く直せるよう進めたいと思います。

Q 新年度予算編成に当たって、特に留意したのは。

A 村 長
今の経済状態の中で、



今何をすべきかを考えたときに、人づくりということをもっと重点に置き予算編成をしました。

Q BSE（狂牛病）関連緊急対策金利子補給補助金の利用状況と、昭和村としてBSE対策事業を今後どう展開しますか。

A 産業課長
借入金金は2戸、2件の500万円の借り入れ申請があります。

A 村 長

国の補助金等のこともあり、今後の検討材料にして、補正等で対応したいと考えます。

Q BSEの情報を正しく理解してもらうことために、例えば村民に無料で牛肉を配る等、対策を今後検討して欲しいと思います。

A 村 長
私も常々頭を悩ましており、村民のご理解をいただくことが必要だと思います。

反対討論

一般会計

1 議員退職記念品代は給与法定主義の主旨に反するため反対。

2 利根郡内の正副議長、正副常任委員長、事務局長合同研修会負担金は無駄な経費と思われるので反対。

3 納税組合が解散した後も村民に税金を集めさせる村長の姿勢に反対。

4 保育園及び給食センターの職員の内、過半数の職員が臨時職員と、保育園児の1クラス30人以上というのは反対。

国保会計

国の制度改正に伴って、公的医療保険の未納

者は保険証の返還問題を、村長は国の指示どおり行うという姿勢に反対。

老人会計

老人医療の負担増に伴い、村独自の救済政策がほとんどないという村長の姿勢に反対。

簡水会計

1 工業団地の部分について、新規加入金が無料という村長の姿勢に反対。

2 国の税制の根幹に関わる問題ですが、命の水に消費税をかけるのは反対。

農集排会計

国の税制の根幹に関わる問題ですが、命の水に消費税をかけるのは反対。

介護会計

介護保険利用で、低所得者の負担が深刻な状態なのに、利用料の軽減策等村独自で何もやっていない村長の姿勢に反対。

以上のように、様々な意見交換・討論を行った結果、当初予算は

全会計とも

賛成多数（1名）

で、原案のとおり、可決しました。

厳しい財政状況の中、村民のみなさんご理解をいただきたいと思います。

こういふことが 決まりました



村消防団員の報酬を 引き上げます

1月31日に開催された特別職報酬審議会の答申を受け、消防団員報酬が平均で13・6%引き上げられました。

Q 昭和村の団員の報酬は低い水準でした。県内平均くらいまで検討願いたい。

A 今後十分検討させていただきます

Q 役職による報酬のアンバランスが感じられますが。

A 消防団の長い慣例、伝統というものも加味されていると思います。いろいろな方から意見を聞き、十分検討させていただきます。

小口資金融資限度額を 引き上げます

融資限度額が1000

万円から1250万円に引き上げられました。また、融資期間を延長し、運転資金は5年を6年に、設備資金にあつては7年を8年に延長しました。

Q 第三者の保証人をつけるというところは、借りたくても借りられないが。

A 産業課長
県内、利根沼田全部第三者の保証人をつけていただくことで審査基準と

教育委員に綿貫氏



綿貫 征二氏
(森下中 61歳)

昭和村教育委員林良昭氏が、平成14年3月10日任期満了のため、その後任として綿貫征二氏が選任されました。

Q いろいろな制度融資の併用もできるような、借りやすい制度に改善していただきたい。

A 村 長
審査委員会で協議をしながら検討します。

国民年金事務は 住民課窓口で行います

平成14年4月1日より、保健福祉課の国民年金事務を住民課へ移管し、保険年金係を保険係に、保健予防係を健康係に、住民課の環境保全係を生活環境係に改めました。

沼田市外三箇村清掃施設 組合同約を変更しました

し尿処理経費のうち維持管理費負担金の割合について、ごみ処理経費の維持管理費と合わせるため「人口割45%、均等割10%、搬入割45%」に改めるものです。

Q 事務費については3村の負担が増えたという経過があるわけですが、また元に戻るのか。

A 住民課長
これは戻ったということではなく、負担割合で計算すると負担が増えたという状況です。

村道の廃止・認定
赤城西麓土地改良事業において、生越の従前の路線、入沢川火山砂防事業の付け替え村道工事に伴い、15路線を廃止、新

Q 過去にいろいろな経過があつて、事務費の部分は一定の均等割負担で決定したというのが現状ではないのか。

A 住民課長
すでに清掃工場については、人口割45%、均等割10%、搬入割45%ということで、それに合わせるということでございます。ここに均等割10%が入ってきますので負担増になるということです。

たに生越の道路、また、県の入沢川火山砂防事業に伴い、子育て保育園の上に付け替えた村道等、合計38路線を認定しました。

平成13年度 正算 補予

一般会計

万円、公債費600万円です。

Q 赤城林間学園の土地賃借料が大幅値上げされたと聞きましたが。

A 総務課長
土地の賃付料と管理費を一本化したもので増額とはなっていない。

Q 住民センターの農集排設置工事の補助は。

A 上下水道課長
1件 50万円以上の工事費については補助金条例に基づき補助します。

Q 総務課長
総務課長センターの改修は大きな額だが、なにか補助事業を検討したのか。

A 保健福祉課長
修繕なので補助事業はないものと思います。

Q 大規模改修なので、なにか補助事業を研究していただきたい。

国保会計

歳入歳出それぞれ2025万8千円を減額し、総額7億9543万5千円です。

主な歳入の増額は連合会支出金377万3千円、共同事業交付金514万8千円、繰越金5550万円等です。

主な歳入の減額は保険給付費2430万円、繰入金2671万円です。

老人会計

歳入歳出それぞれ213万円を減額して、総額8億8607万8千円です。

歳入の支払基金交付金3281万6千円、国庫支出金1592万5千円、県支出金296万6千円の減額は、推計により補助金を減額するものです。

歳出では医療諸費2094万3千円の減額です。

簡水会計

歳入歳出それぞれ1787万3千円の減額です。これは営農飲雑用水施設整備事業をはじめとする、各種事業の確定に伴うものです。

農集排会計

歳入歳出それぞれ2919万6千円の減額です。減額の主なものは、県支出金2350万9千円です。

介護会計

歳入歳出それぞれ4056万7千円を減額し、総額4億244万6千円とするものです。

これは、保険給付費の減が主で、計画と比較すると在宅サービスは76%と利用希望者が少ないことによるものです。施設サービスは92%とほぼ計画どおりに推移しています。

常任委員会のうごき

総務委員会

本委員会は3月11日役場会議室において開催し、説明者として村長、各関係課長の出席により、慎重審議を行いました。

本位の景気回復を求める請願ですが、論議を行った結果、日本経済が低迷を続ける現在、個人消費を高め、地域経済の大きな担い手となっている中小企業者の経営意欲を引

き出すことは重要であり、その趣旨は理解できるとして全会一致で趣旨採択としました。また、現在昭和村の課題となっている箇所の現地調査を行い、現状把握と今後の方向について意見交換を行いました。



営林署苗畑を調査

民生文教委員会

本委員会は3月12日午前10時より役場会議室で、村長、助役、関係課長の出席により開催。一般会計予算、特別会計予算の当委員会付託案件を慎重審議しました。

受理番号140号、一律3割負担老人医療対策年齢段階的に75歳への引き上げ、国民の負担軽減を求めるという趣旨を理解できるので全会一致で趣旨採択としました。

受理番号141号、若妻

会連絡協議会より提出されました、子供達を安心して遊ばせる公園建設の陳情書について、5億2千万円余を投じて整備した月夜野町の八瀬遺跡親水公園に出向き、現地視察研修を行いました。慎重審議の結果、具体的な内容については今後の検討課題としながらも、公園を整備することは必要なことであるとして全会一致で採択としました。



学童保育所工事を視察

産業建設委員会



永井・入原地区農集排処理施設工事を調査

本委員会は3月14日、村長他関係各課長立ち会いの元、現地視察を行いました。農業集落排水事業昭和南地区処理施設植栽工事、急傾斜地崩壊対策事業永井口地区、営農飲雑用水施設整備事業第3配水場、村道永井中野線（大規模農道）平成14年度舗装補修工事予定地、県単治山事業（三室沢）平成14年度工事実施

予定地、村道中野線（大規模農道）利根村との村界付近、村道清水岡替戸線平成14年度道路災害防除継続工事、利根沼田区域農用地総合整備事業（望郷ライン）村外視察を行い、関係する一般会計、簡易水道特別会計、農業集落排水事業特別会計を慎重審議した結果、原案どおり採択いたしました。

特別委員会のうごき

全員協議会から

▽3月6日から8日

各課担当より平成14年度の予算説明を受けました。

Q 横浜市への土地賃料は、㎡いくらですか。

A ㎡当たり8円です。

Q 旧給食センターの今後の活用は。

A 廃棄物収集場所として活用したい。

▽3月13日

赤城久呂保クラブ施設の寄贈申し出について開催しました。現地において、日立金属エステート社長より寄付の内容説明を聞き、調査をしました。

Q ブドウ園は標高が高いので収穫は見込めないのでは。運営も常時2人が必要だと思われる。ブ



日立金属エステート社長より説明をうける

ドウ園は寄付からのぞいてほしい。

すか。

A ブドウ園は寄付から除外することを要望します。

Q 3月22日までに結論

を出さなければならぬが、契約はどうなるので

A 契約は弁護士に相談して行うので時間がかかります。いろいろシミュレーションをした中で、3月22日までに検討したい。

赤城西麓特別委員会から

3月8日午前11時から
役会議室において開催
しました。

平成14年度は完成地区
を生み出したいと説明が
あり、昭和第3、第1は
平成15年度完成を見込ん
で進める。敷島（永井前
原）を着手したい。また、

溝呂木の一部でも着手し
たいと説明がありました。

Q 第2地区では研修会
があつたが、今後も計画
があるのか。

A 各地区で計画はあ
り、時期を検討していま

す。

Q 水の使用状況は。ハ
ウス面積で水使用料を設
定しているのはどうか、
作物によつて水利用が違
う違うのに同額では公平
でない。

A 群馬用水の料金を参
考にしている。ハウスは
雨水が利用できないので
根利川の水源を利用する
ので、その管理費と考え
ている。作物別で使用料
を設定するのは難しいの
で、今後いろいろ検討し
ていきたい。

Q 昭和第4・第5は排
水等計画どおり進めるの
か。

A 平成14年から15年に
用排水も整備できる予
定。



昭和第二地区 区画整備工事

臨時議会

3月22日午前10時より
開催。赤城久呂保クラブ
施設の寄付受納につい
て、賛成14、反対3の賛
成多数で可決されまし
た。

本会議を中断

最終的な

話し合いを行う

赤城久呂保クラブ施設



赤城久呂保クラブを視察

の寄付受納について、各
議員から活発な意見が出
され、今後の運営等明る
い見通しがたたない中
で、一番心配されたこと
が、民間業者に譲渡され
た場合の対策等も含め苦
渋の選択でした。今後の
対策として、あらゆる手
を尽くし、村の持ち出し
を最小限に抑え、村民
の憩いの場として有意義
に利用されることを望む
ものです。

ここが聞きたい

村の姿勢を問う



新木一雄議員

交通指導員の負担軽減を

Q 交通指導員の皆さん

には、村や保育園、学校行事等の他緊急事態時など出勤回数が多く、大変な負担になっています。

交通指導員改選時には、どの地区も、苦労しているのが現状です。

負担軽減に改善策はないのですか。

A 村 長

交通指導員は村民の交通安全指導を中心に、交

通事故の防止等、幅広い分野で活動をしています。

村内の道路網の整備による事故の増加と、大規模化により活動分野も多岐にわたっており、負担が増加しています。

そんな中で、昨年の利根沼田無事故コンクール第4位という成績を収めることが出来ました。

今後は負担軽減のために、出勤体制等を交通指導員とともに検討をしてい

く必要があると思います。



交通安全を呼びかける

休日の

窓口サービスは

Q 休日の窓口のサービスは、現在どのように行っていますか。

A 村 長

祝祭日の窓口業務は、宿日直者が戸籍届出の受理と、死亡届出の際、火葬埋葬許可書の交付のみを行っています。

平日の昼休みのサービスは職員が当番制で行っています。

岩本駅前駐車場に
学生割引を

Q 村営岩本駅前駐車場の学生割引について、村長はどのように考えていますか。

A 村 長

月極利用者の内訳は、通学の申請をしている村内の方が18名います。他町村の状況も調査しましたが、現状では学生

割引をしているところはありません。

今後十分協議・検討をしていきたいと思っています。

除雪の現状は

Q 本村では除雪を業者に委託していますが、川場村では雪解けの悪い支線道路は、地域住民に委託をしているそうです。

これからの課題として村長の考えを聞きたいと思っています。

A 村 長

1月26日から27日の除雪は、後半から雨に変わり非常に重たい雪へと変化し、村内全域にわたり倒木が発生しました。そのため除雪機械が通行不能になり、一部の地域で除雪作業が遅れました。今後、除雪や砂まき作業が遅れることがないよう指導していきたいと思っています。

少子化対策は

Q 少子高齢化が進む中で、各自治体で少子化に対する施策が実施されています。

本村でも独自の子育て支援を考えているのですか。

A 村 長

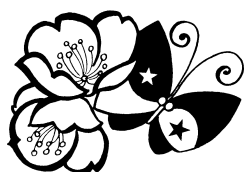
本村では乳幼児の医療費のを就学前まで無料としており、また各種の保健事業に取り組んでいます。

平成14年度は、東小学校の空き教室を利用した学童保育所の開設、平成15年度に改築予定の第一保育園では、一時保育ができるように検討したいと考えています。

これからも若い人たちの意見を聞き、子育て支援に取り組んでいきたいと思っています。

阿岨城跡の

今後は



Q 阿岨城跡地の今後の整備について計画を伺います。

A 教育長

今後の整備ですが、有利な補助事業等を模索し、整備したいと思っています。

城の面影を一番残している二重の堀は、発掘調査等により忠実に復元しなければならぬと考えています。

また展望台の設置や城全体を校の木を中心に植樹をして、花が咲き誇る城跡公園にしていければと考えています。



小野一男議員

野焼き禁止 農業のことを 考えて

Q 法律の改正により、

一定の場合を除き廃棄物の焼却が原則禁止となりました。農家においても、環境の悪化につながるハウスビニールやポリマルチの焼却は現在ほとんど見あたりません。しかし、焼却禁止の例外として農業を営む上でやむを得ない焼却の項もあると聞いていますが。

A 村 長

野焼きは、国の法律や県の条例等により制限されています。農作物の残さについては、県条例では例外が設けてありません。

Q 昭和村は農業立村でもあり、生産高はJA利根沼田でも6〜7割を占めています。アスパラや

A 産業課長

Q 県の資料にも国の法律と同じことが書いてあり、県でも認めているのではないのですか。

県の生活環境を保全する条例があり、その部分は抜けています。県に確認したところ、最小限の焼却で一度にまとめて燃やさないことと、他人に迷惑のかからない程度の焼却と言っています。また、農業技術課、園芸試験場が肥料化の研究をしており、どのような処理方法がよいか、その結果により村民の皆様に徹底

A 住民課長

環境問題が一番大きな問題です。

農業残さの焼却では害はないと思われます。

小野 昭和村の農業にとつては大変な問題なので、JA利根沼田や関係市町村に働きかけ、県によい処理ができるよう要望をお願いします。

A 村 長

アスパラやウドの地上部の処理については、現在県の園芸試験場等で調査研究中です。この結果がでるまでは、よく乾かし、他人に迷惑がからない程度の少量つつ焼却し、それ以外の作物残さは鋤込む等の指導をしたと思っています。





林 幸司議員

BSE（狂牛病） 村の独自施策を

Q BSE（狂牛病）の発生から半年、畜産農家はまさに存亡の危機に陥っています。そこで質問ですが、風評被害をなくす啓蒙運動として研修会、講演会の開催、各種団体の諸活動に入れていただきたい。また、村独自の援助策を実施していただきたい。

A 村 長

5ヶ月間の概算被害額は、廃用牛及びスモールが5340万円、肉用牛1億7540万円です。国県に実情を訴え対策強化と支援を要求していきます。

に被害の補償を要求していただきたい。

市町村合併は

Q 国の押しつけには反対し、広域圏や町村会でも同じ立場で国に主張していただきたい。また、村民との話し合いを最優先し、時間をかけて慎重に判断していくべきと考えますが。

A 村 長

市町村合併の課題は、それぞれ歴史的な経緯、文化風土や地理的条件が異なっており、将来にわ

たり地域のあり方や住民生活に直接大きな影響を及ぼすことから、住民の考え方を充分に踏まえたうえで判断し、決定していくことが必要だと考えます。

Q 広域圏や町村会でも交付税削減に反対していただきたい。村長はアンケートの実施を考えているようですが、村民への情報提供を最優先にし、実施していただきたい。議決が必要な「法定合併協議会」への参加は住民投票を実施していただきたい。

A 村 長

全国町村会の場合、合併の理念と目的の明確化、行財政措置など9項目の意見書を国に提出しました。全国町村大会でも緊急決議を全会一致で可決し、地方交付税算定の見直しの反対などの課題を国及び都道府県に要請しております。群馬県町村会や利根郡町村会に

においても同様な要望をしています。

合併協議会の立ち上げについては、設置の必要性とその時期を見計らっていききたいと思います。

アンケートについては、判断材料の情報提供として、実施時期を検討していきたいと考えます。

農業所得標準 廃止への対応は

Q 本村における農業所得申告者数と、そのうち青色申告者数は何人か。収支計算ではなく標準や目安割合で申告している農業者は何人か。また、沼田税務署から指導が行われたのですか。

今回の確定申告に当たり、本村はどのように対応したのか。目安割合が実施されたとすれば、農家にどのような影響があったのか。

今後すべての農業者が

「収支計算」ができるよう学習の機会を設けていただきたい。

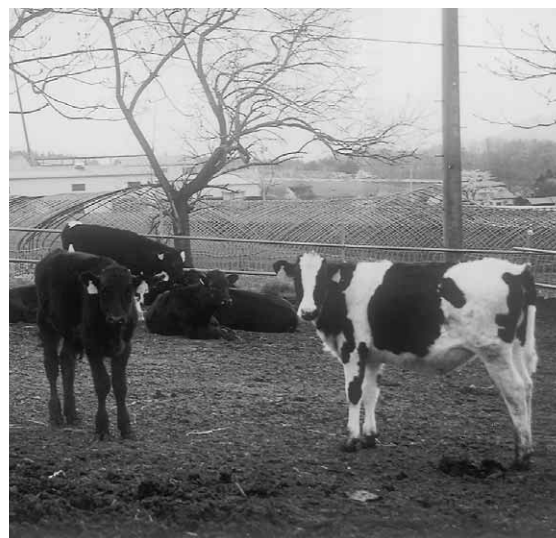
A 村 長

昨年の農業所得申告者は746人で、青色申告者は232人です。村の申告相談においての昨年の標準での申告はなく、今年の相談でも現在まで経費目安割合の申告者はありません。税務署としても経費目安割合の指導はしない旨聞いています。目安割合の実施についての影響は、推測がつかないのが現状です。学習の場については、希望があれば税務署に要請したいと考えます。

包括外部監査 実施は

Q 専門家の立場から、財政改革を進めるためにも「包括外部監査」を実施していただきたい。

Q 本村の概算被害額はどのくらいか、また、国



A 村 長

県対策本部及び消費生活センターのリーフレットの配布、村広報に掲載し正確な情報提供を行います。さらに各種団体の会合等にも取り入れていきたい。村独自の援助策は、他町村の動向を踏まえながら検討します。

A 村 長

県内では現時点で導入した市町村はありません。今後は各市町村の動向を見ながら対応していきたいと思います。

不良債権早期最終 処理に反対を

Q 「金融機関検査マニュアル」の押しつけを中止するよう働きかけていただきたい。

「ペイオフ解禁」に反対していただきたい。

「不良債権早期最終処理」に反対していただきたい。

A 村 長

ペイオフ解禁については、公金の損失を防ぐ措置を検討するため対策委員会を立ち上げ対応していきたいと思います。

学校完全五日制 村の対応は

Q 本村における対応は具体的にどのようなに進めているのですか。

当面解決しなければならない問題点は。

「総合的な学習の時間」について、具体的な学習プログラムの内容について説明をお願いします。

A 教育 長

英会話、情報教育、生産活動体験のための人材バンクづくりなどの準備を進めています。また、家族とともに汗を流したり、自然体験などを働きかけ、文化体育面でも子供向けの教室や講座の開催がより有効だと思っています。ボランティア意識の高揚や活用の啓発を図ります。

ボランティア精神の高揚と意義づけが地域に浸透するか、企画事業が多

くの人に理解されるか心配な面もあります。

総合的な学習の時間のねらいは、自ら課題を見つけ、自ら考え、主体的に判断し、問題解決する資質や能力を育てること。学びかたやものの考



諸田貞治議員

Q 市町村合併は地域の将来や住民の生活に大きな影響が及ぶものと思います。産業や歴史的経緯、地理、地形的な条件を考えたとき、南にも目を向けて、いくつかの組み合わせを想定し、勉強を重ね、発展できる道を選ぶべきだと思います。

A 村 長

利根沼田地域に限らず、幅広い範囲での検討も必要と思います。今後住民の関心が高まり、当

え方を身につけ、自己の生き方を考える。国際理解、情報教育、環境、福祉、健康などの理解を深め、自然体験やボランティア活動などを通して身に付けることです。

市町村合併の 今後は

局と議会とが一体となって課題を検討し、その歩むべく方向を見いだしていきたいと思っています。

Q 過日、西田広域圏理事長が、一方的に市町村会議では利根沼田は1つで行こうとの説明があり、合意があつたと聞いています。

A 村 長

西田理事長は、利根沼田を1つのエリアと想定して研究していくのだ、

と挨拶したと記憶しています。

Q 合併協議会を設立しなければならぬと思いますが、組合わせやどのようなメンバーでいつ頃なのかお聞きしたい。

A 村 長

今後村民と議会と相談しながら決定していきたいと思っています。



第2回市町村合併研修会より



みなさんからの請願・陳情



至 平成14年2月25日

受理 番号	受 理 年月日	件 名	陳情者の 住所・氏名	紹介議員 氏 名	付 託 委員会	審議結果
113	H13.8.9	ライフル射撃場整備についての陳情書	群馬県猟友会 会長 藤井輔二郎 他2名	諸田貞治 吉野藤彦 古澤 昇 横坂正章	総 務	継 続
129	H13.11.13	国民本位の景気回復を求める請願	利根沼田大運動実行委員会 代表委員 木村朝次郎 他1名	林 幸司	総 務	趣旨採択
132	H13.11.21	国民本位の公共事業の推進と執行体制 等の拡充を求める陳情書	国土交通省全建設労働組合 群馬県協議会 議長 渡辺万喜男		総 務	継 続
136	H13.11.26	「在日米軍地位協定」の見直しを求め る請願	群馬県平和委員会 菊池定則 他1名	林 幸司	総 務	継 続
139	H13.12.7	群馬県内における造園・緑化工事予算 の確保並びに造園・緑化工事を外の工 事と分離して発注することに関する要 望書	群馬県造園建設業協会 会長 金子才十郎		配 布 の み	
140	H14.1.28	誰もが安心して良い医療を受けられる ための要望	沼田利根医師会 会長 国府田 坦		民 文	趣旨採択
141	H14.2.22	子供たちを安心して遊ばせられる公園 建設を求める陳情	昭和村若妻会連絡協議会 会長 竹澤 美佐子 外2名	林 謙蔵 小野一男 諸田 健	民 文	採 択



民生児童委員長

加藤 春夫 さん
(宿 68歳)

秘密を守る

平素は、福祉関係について村民の皆様には何かとご協力をいただきましてありがとうございます。ここ数年少子高齢化に伴い、昨年社会福祉法が改正されましたので、

婦人会長

諸田 みち子 さん
(永井上 60歳)



明るい豊かな村づくり

皆様には、日頃より大変お世話になっております。昭和村の婦人会は、会員240名、「明るい豊かな村づくり」を基本テーマに活動を進めています。

昨年春の花いっぱい運動では、総合運動公園北口の道路両側に、約1000本のサルビアを植栽し、村民運動会の頃には

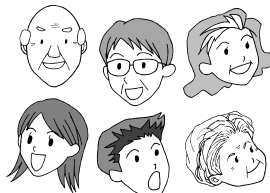
動だけでなく、これから1人暮らしの高齢者や障害者を見守るなど、地域住民の立場で民間奉仕者として活動することに重点が置かれるようになりました。

また、近年児童虐待等への対応が大きな問題となっております。児童虐待については、これを見か

けた方は、できるだけ速やかに児童相談所又は福祉事務所に通報してください。この場合には児童委員を介して行うことができます。

最後にりましたが、民生児童委員会は「秘密を守る機関」ですので、安心して相談下さるようお願いいたします。

老きたい・知りたい みんなの声



一日を飛び跳ねて楽しく過ごしました。

婦人会も歴史は長く、

す。若い会員の皆さんの加入を是非お願いしたいと思っています。

一昨年度婦連発足50周年となり、群馬アリーナで小寺知事を迎えて式典が行われました。諸先輩の皆様の方を汚すことのないよう、会員一同頑張っています。しかし、時代の流れには逆らえず、会員の減少も見られま

として農作業や又勤め等を持つている人が多く、思うような活動はできませんが、学習する心、また、奉仕の心でこれからは村づくりの一助となるよう頑張っていきたいと思っています。

昭和村の皆様へ



糸之瀬郵便局長

鈴木 宏政 さん
(利根村 47歳)

糸之瀬郵便局長として

じて、皆様の経済生活の

昭和村の皆様にお世話になって4年がすぎました。その間、多くの皆様

安定と福祉の増進を目的として、あまねく公平にご利用いただいているところですが、平成15年から郵政公社という組織に

にありますが、幸いにも

変わることになっていま

局から出て皆様にふれ合う機会が少なく、村の名前と顔が一致しなかつたりご迷惑をおかけしておりますが、幸いにも妻が昭和村の出身で、妻の友人や局の周りの方々を通じて、いろいろな方と知り合うことができました。これからもことある毎に皆様とふれあいを

近いうちに、町村合併ということになるかも知れませんが、地域発展の一助となるよう職員共々頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

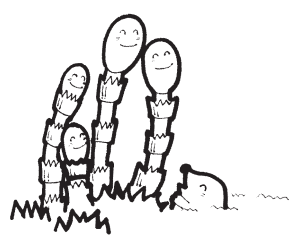
さて、郵便局では、ご存知のように郵便、貯金、保険に関するサービスを、全国津々浦々にある郵便局ネットワークを通

このページは、村民皆様の声を聞くコーナーです。声をお寄せ下さい。議会事務局(☎24-5111)まで

議会のうごき

2 月

- 3日 ピンポンフェスティバル
- 5日 市町村合併研修会
- 9日 ウインターフェスティバル
- 20日 町村議会議長会
定期総会
(市町村会館)
- 26日 議会運営委員会



4 月

- 4日 海外研修生歓迎会
- 5日 第1保育園・第2保育園
子育保育園入園式
全員協議会
- 8日 昭和中学校入学式
大河原小学校・東小学校
南小学校入学式
- 9日 議会だより編集委員会
- 15日 区長会議
- 17日 定例議長会
- 18日 議会だより編集委員会
- 19日 第23回臨時議会
- 21日 昭和の森ゴルフ場
オープニングセレモニー
- 24日 村民ゴルフ大会



3 月

- 6日 3月定例議会
～15日
- 6日 議会全員協議会
- ～8日 赤城西麓特別委員会
- 11日 総務常任委員会
- 12日 民生文教常任委員会
- 13日 昭和中学校卒業式
全員協議会
- 14日 産業建設常任委員会
- 15日 本会議
市町村合併研修会
- 17日 第20回村民芸能祭
- 20日 昭和村福祉大会
- 26日 大河原小学校・東小学校
南小学校卒業式
- 28日 第1保育園・第2保育園
子育保育園卒園式
議会だより編集委員会
- 31日 結婚記念樹植樹祭

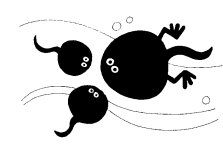
傍聴記

産廃施設反対
運動を通じて



藤井 洋一さん
(永井下 59歳)

昨年の夏以来、沼田市
岩本町のテングランド付
近に建設予定の産業廃棄
物反対運動は、昭和地区
はもとより赤城、子持、
上野地区、そして板東漁
協と一体となつての反対
署名をもつて半年が経過
しました。特にこの件で
は全区長さんをはじめ、
村民の皆様の特段のご理
解を得て、全戸の反対署
名をしていただきました
ことに對して感謝申し上
げます。山紫水明の里利
根沼田の表玄関、しかも
すり鉢の底みたいな地形
での操業は、将来に對し
て汚染が心配されます。
この汚染から子供達の健
康や農作物等を守るため
にも、きれいな環境を維
持することが私達の使命
かと思ひまして、今後も
反対運動を展開していく
所存です。昨年10月21日
には、この件を含めての
臨時議会が開催され、私
も傍聴の機会を得まし
た。その中で全会一致で
反対決議をしていただき
ました。村政を理解する
上で、より多くの方に傍
聴していただくことが明
るい村づくりには大切な
と思います。



編集室から

3月の定例議会も済
み、平成14年度予算も決
まり、厳しい財政のなか
ですが、皆様のご協力を
得ながらの出發です。
これからの最大の関心事
は市町村の合併問題で
す。国の現状を鑑み、中
央集権型から地方分権型
に推進され、合併しても
しなくても今後の昭和村
の行先を決める重大問題
であると思われれます。私
達もいろいろな角度から
検討し、情報を公開して
皆様の意見を広く聞き、
それを参考にしながら進
めるつもりです。国や県
はどうあれ、昭和村をよ
い方向に進めていくのが
私達の責務ですので、是
非ご意見をお聞かせ下さ
います様お願いいたしま
す。

小野記

とじておくと便利です